屋中だより

~屋中は今~

平成29年12月26日 No.21

千曲市立 屋代中学校

学校長 塩野入幸隆

(文責) 生徒指導係 中谷 憲朗

http://www.chikuma-ngn.ed.jp/~yashirojh/

*「屋中だより」は、屋代中学校ホームページでご覧いただけます。(千曲市教育委員会⇒小中学校一覧⇒屋代中学校)

2学期を終えて ~2017年の締めくくり! ~

本日、2学期の終業式が行われました。思えば8月…あの暑い盛りの"夏"にスタートした2学期も、今は寒さが厳しい"冬"の時季をむかえています。この2学期は「86日間(2学年は85日間)」と長く、杏苑祭や新人戦、生徒会選挙などの行事も盛りだくさんでした。そんな何かと慌ただしい2学期でしたが、今ふり返ると「あっという間の2学期だった」と感じている皆さんも多いことでしょう。

さて、2学期のスタート(始業式)に校長先生から「長い2学期に、大きな目標を立てれば、かえって苦しくなります。当たり前と思えるような、小さな目標を立てていくことが大事なのだそうです。その小さな目標やめあてを一つ一つ乗り越えていくことで、自己肯定感も高まっていくのだそうです。ぜひ、自分だけに分かることで結構ですので、小さな目標を立て、それを一つ一つ乗り越えていきませんか!」というお話がありました。

2学期を終えた今…皆さんは、どんな目標を乗り越えられたでしょうか。どんな収穫があったでしょうか。そして、この2学期に自分はどのくらい成長できたでしょうか。あらためて、自分の姿をふり返ってみましょう。

ここで2学期終業式での校長講話を紹介します。



(略) 2学期も大変充実していました。3年生が中心になって開催された杏苑祭、音楽会には今年は副学籍の生徒さんも参加しました。2年生・1年生中心の新人戦、どの部活動も「自分の力を伸ばす」を合言葉に頑張っています。そして生徒会、生活人権委員会が十数年前に策定した「屋中人権宣言」の成立経過や意義をあらためて伝えたことが印象的でした。披露されたアンケートでは、嫌な思いをしたという回答が半数近くありました。400人以上の生徒がいますから、嫌な思いをしたりもめたりすることは必ずあります。大事な事は、嫌だったとかいじめられたと声を上げることです。声を上げることによって、解決の方策が見えてきます。生活人権委員会をはじめ成果を上げた伝統ある屋中生徒会は、生徒総会をもって3年生から引き継がれました。

学習面では、技術科やキャリア教育、英語、数学、理科等の授業公開があり、他校の先生方や大学院生の皆さんが、熱心に学ぶ姿に驚いていました。また、3年生の朝学習や、会議室での自主学習にも多くの生徒が参加し、自分の力を高めています。

さて今日は、皆さんの姿から学んだことを話したいと思います。これは台湾の中学生との交流でいただいた皿(右写真)です。現在は、職員玄関に置かれています。2年生のTさんは、「こんな貴重なものを玄関に置いていいんですか?」と言いました。大変もっともな心配です。しかし、貴重なものを玄関に置ける、ここに屋中のすごさがあると思っています。屋中では、4月から12月まで、ガラスが割れたり、物が傷められたりすることがありませんでした。そんな皆さんが生活している学校ですから、大勢の人が通る場所であっても、展示できるのです。ではどうしてそんな生徒が育っているのでしょう。それは屋中生の誇りの「気づきの清掃」で、校舎やものを大事にする心が育っていることが大きく影響していると思いました。



先生の指示ではなく、時間のある限り黙々と取り組み、気づいて、例えばガラスケース下や隅まできれいにする姿を見ることができます。皆さんの姿は、テレビのコマーシャルで見る「かんてんパパ」で有名な伊那食品を思い出させます。かつて私は伊那食品の近くに住んでいましたが、伊那食品は、仕事前に全員で会社の敷地内を掃除します。自分で場所や用具を選び、黙々と掃除をするのだそうです。まさに、屋代中の清掃と同じです。

掃除を一生懸命に行う会社や学校にかかわっていた京都大学の片岡仁志先生はこんなことをいっています。掃除は修行である。5つの功徳(良いことがある)がある。良いことがあるから掃除をするのではなく、掃除をやった結果、良いことが授かる。掃除そのものが目的なのである。ではその5つとは…

- 一つ目「自心清浄」 ⇒ 掃除をすることによって、自分の心が清められる。
- 二つ目「他心清浄」⇒ ほかの人の心を清められる。きれいにな場所ならば、後から使う人も汚しません。
- 三つ目「諸天歓喜」⇒ 世の中全体が喜んでくれると感ずるように、自分の心が変わっていくのです。

- 四つ目「端正の業を植ゆ」⇒「端正」とは、さわやかなこと、清いことで、そういう種を植えていくことです。一生懸命掃除をしていると、さわやかな種が広まり、周りの人たちもやらないといけないという気持ちを生み出していくことになります。
- 五つ目「命終の後天上に生ずべけん」⇒ 一生懸命掃除をすると、天にも昇るようなさわやかな心になるという意味を表しています。

屋中の伝統の清掃に取り組むことは、京都大学の先生によっても認められていることです。さらに発展させましょう。ちなみに「かんてんパパ」では、用具の置き場の整理整頓も自主的に行っています。用具置き場の点検は屋中では今後の課題でしょうか。

また、円福寺愛育園の園長で松本深志高校や上田高校の校長を勤めた藤本光世 さんは、掃除による環境美化で学力が高まると言っています。これまで同様掃除に力を入れ、希望する進路

さんは、掃除による環境美化で学力が高まると言っています。これまで同様掃除に力を入れ、希望する進路実現に向け頑張りましょう。

最後に、明日から始まる冬休みについて話します。インフルエンザが流行る頃です。体調管理に十分気をつけ、 大掃除、地域行事等、家族や地域の一員としての役割を果たしながら有意義な休みにしてほしいと思います。そして、3学期始業式には、全員元気に集まれることを願って、2学期終業式の話を終わります。

終わりに、年末年始休業中は何かと誘惑が多く、そして不規則な生活になりがちです。この大切な時期に、誘惑に負けてしまったり体調を崩してしまったりでは…どうにもなりません。校長先生のお話にもある通り、体調管理には十分に気をつけ、有意義な冬休みにしてほしいと思います。また、本人の自己管理は勿論ですが、保護者の皆様にも生徒の生活や体調管理へのご指導とご配慮を宜しくお願いします。

2018年のスタートとなる3学期、1月早々から"新年の決意"が姿になって表れる…そんな皆さんの充実ぶりを今から楽しみにしています。それでは、皆さん良い年末年始をお過ごしください!!!



◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

○ 先日21日(木)の放課後に本校1階教室のファンヒーターから出火した件につきまして、保護者や地域の皆様には大変ご心配をおかけしました。すぐに初期消火で鎮火し、念のため消防に連絡しましたが大事には至りませんでした。

また、今回の件を受けまして、本日の終業式後には「千曲市消防団第1分団」の方からのお話をお聞きしました。今後とも、防火・防災に対する意識をより一層大切にしていくとともに、学校全体で今回の教訓を生かしていきたいと思います。

○ 本日、「年末年始休業の生活について(冬休みの過ごし方)」を配布しました。前号でもお知らせしましたが、ご家庭で再度ご確認いただき、安全で充実した冬休みとなりますよう宜しくお願いいたします。

また、冬の健康維持(特にカゼやインフルエンザの予防)について、以下に有効な予防策を挙げてみました。これからの季節…体調の管理にはくれぐれも気をつけていきましょう。

- 1. 好き嫌いせずに何でも食べる。
- 2. 栄養バランスのとれた食事をする。
- 3. ビタミン、カロチンを十分にとる。
- 4. うがいを小まめにする。
- 5. 正しく手洗いをする。
- 6. 爪をいつも短くしている。
- 7. 毎日お風呂に入り、体を清潔にする。
- 8. 早寝早起きで十分な睡眠をとる。
- 9. 適度な運動で体を鍛える。
- 10. 衣服の工夫(下着も)で体を保温する。
- 11. インフルエンザの予防接種を受ける。

- 12. 体調が悪いときは早めに休養する。
- 13. 水分の補給に心がける。
- 14. 常にマスクをする。
- 15. カゼ予防の情報に関心を持つ。
- 16. 笑顔でストレスをためない。
- 17. 人ごみに出かけない。
- 18. 室内の換気に心がける。
- 19. 室内の加湿に心がける。
- 20. 体が温まるものを食べる。(根葉魚、生姜など)
- 21. 首、手首、足首を温める。
- 22. 毎日規則正しい生活をする。

○〈確認〉本年度の「通知表」について

保護者懇談会にてお渡ししました『通知表』につきまして、本年度から様 式を「保管のしやすさ/汚れ防止/等」を考慮して『クリアファイル』に変 更しました。年末年始休業明けは、保護者確認(印/サイン)をしていただ き、<u>そのまま(中身も)返却</u>をお願いします。 〇<確認>3学期のスタートにあたって

3学期のスタートは、<u>来年「1/9(火)」</u>となります。2018年のス タートが"忘れ物から!?"とならないよう、冬休み明けはしっかりと持ち 物を確認しましょう。また、各学年ごとに「宿題(要確認!)」も出されて います。こちらの方もしっかりと提出できるよう、計画的に(できれば早め に)進めていきましょう。

